

### Q1 訪問教育とは何でしょうか

A 病気のお子さまが入院しながら学ぶことができる制度です。院内学級の設置されていない病院や退院後自宅療養する小・中学生のところへ、教員が訪問します。

本校は、大阪府北部地域を担当しています。週3回、1回2時間の授業が基準です。公立の小・中学校と同じく授業料は無料です。

### Q2 学習はどのように進めているのでしょうか

A それぞれの児童生徒の実情（症状や治療計画、学習のようす、その他の条件）に合わせて指導します。地域校等との交流や教科内容について、連携を取りながら療養生活が終わったときに、地域校等の学習活動にスムーズに復帰できるように支援します。

#### ◎学習内容

小学生には主に、国語、算数、社会、理科、(生活)、外国語を、中学生には、国語、数学、社会、理科、英語を指導します。(長期休業中には補習を行うことがあります。)また、教科学習にかぎらず、児童生徒の実情に合わせた指導を行います。

#### —例 中学部 時間割—

5教科(国・数・社・理・英)の学習指導を中心に行います。

2週間を1サイクルとして学習を行います。

	月曜日	火曜日	金曜日
時間	9:30~11:30	9:30~11:30	13:30~15:30
1週目	数学	国語	英語
2週目	理科	社会	(英語)

#### ◎学習場所

病院ではベッドサイドやプレイルームなど、症状・条件に応じた場所で学習します。

#### ◎主な行事

入学式・卒業式・作品展などがあります。

Q3 進路はどのようになっているのでしょうか

- A ほとんどが、元の小学校や中学校にもどります。  
しかし状況によっては退院後自宅療養する場合があります。そのときは自宅を訪問し訪問教育を続けることができます。  
また、訪問教育の中学部を卒業し、高等学校に進学することが可能です。



Q4 訪問教育を受けるにはどのようにすれば良いのでしょうか

- A・主治医の学習許可があること。  
・病院訪問の場合、病院の了解が取れていること。  
・刀根山支援学校に学籍を移す（転校する）こと。  
などが訪問教育を受けるための条件となります。事前に、地域校に相談して、できるだけ入院の2週間前までに本校訪問教育部まで連絡ください。

Q5 どこに連絡・相談すれば良いのでしょうか

- A 下記に連絡して頂くと、訪問教育について相談を受けたり、訪問教育を受けるための教育相談をしたりいたします。どうぞ、お気軽に連絡してください。

連絡先 大阪府立刀根山支援学校 本校訪問教育部  
TEL 06-6853-0200 (代表)

Q6 転入手続きはどのようにするのでしょうか

- A
- ① 主治医または看護師長に連絡
    - ・主治医の学習許可
    - ・地域校への相談

↓

「大阪府立刀根山支援学校の訪問教育を受けたい」旨を伝えてください。
  - ② 大阪府立刀根山支援学校に連絡
    - ・教育相談

↓
  - ③ 地域校に転出の意思を連絡してください。

↓
  - ④ 学校間で手続きを行います。

# 訪問教育のご案内

☆療養中のお子さまの教育について☆



大阪府立刀根山支援学校 本校訪問教育部

〒560-0045

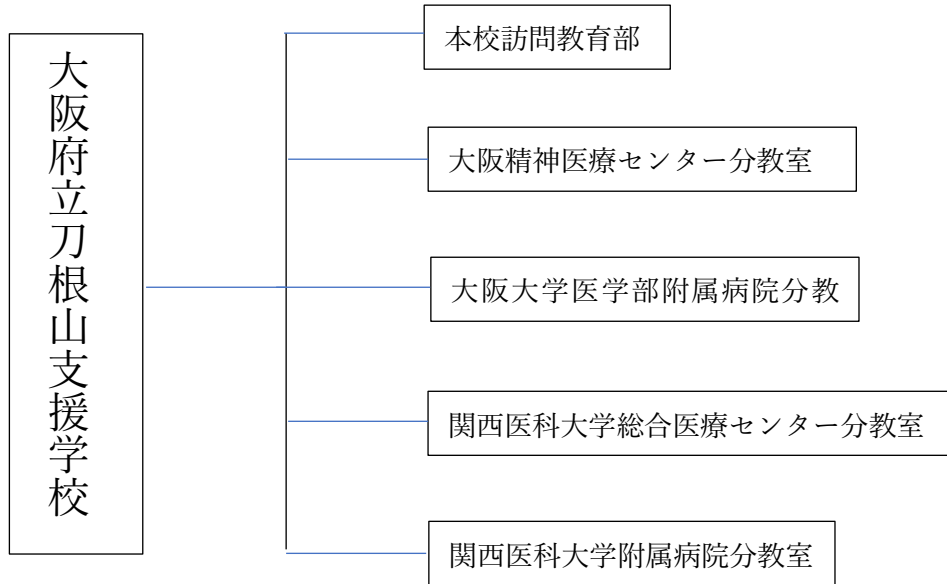
大阪府豊中市刀根山5丁目1番1号

TEL 06-6853-0200 FAX 06-6853-0602

<http://gbwww.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

≪学校組織図≫

刀根山支援学校は1部4分教室で構成されています。



校歌

1	紅におう 箕面の山波 夢と希望を 学びの庭よ	朝明けに 仰ぎ見て 育まん わが母校
2	金色もゆる 浅田の館 誠を尋ね 学びの庭よ	夕映えに 松の風 励みなん わが母校
3	風雪耐えて 蜚が池の 理想の道を 学びの庭よ	花開く 友垣と 求めなん わが母校